

## 堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体		
堺区ふれあい事業実行委員会運営事業			堺区ふれあい事業実行委員会		
事業目的	事業効果	活動指標	R2		
堺区民のふれあいの場を通じ親睦と連帯を図り、健康とゆとりと魅力のあるまちづくりに資する「区域ふれあい事業」を実施する、堺区ふれあい事業実行委員会の運営を目的とする。	堺区ふれあい事業実行委員会が実施する各種事業を通して、区民相互の交流と連帯を深め、文化的に恵まれ都心地域という特性を生かした魅力ある住みよいまちづくりの促進に繋げる。	会議開催回数	4回		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト		④効率性	
○	豊富な資源を保有する堺区において、区民の連帯感醸成や伝統産業・文化を次世代へ継承することは、まちづくりについて不可欠であり、行政が実施すべき事業である。	○	堺区自治連合協議会と堺区役所で構成された堺区ふれあい事業実行委員会が実施した。区民との協働で実施したと言える。	—	堺区ふれあい事業実行委員会を運営するための事業であり、本事業単独では外部発信するインパクトはない。
○		○		○	堺区ふれあい事業実行委員会が運営する事業を通して、魅力ある住みよいまちづくりの促進につなげることができる。
⑤自立発展性	総合評価				
—	区民同士を有機的に結びつける働きが行政に求められているため、区民独自で行うのは難しい。	◎	堺区ふれあい事業実行委員会が行う事業は、今年度すべて中止となったが、本事業を実施したことで中止に至るまでの意思決定を円滑に行うことができている。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	新型コロナウイルス感染症の拡大により、堺区・親と子のふれあい事業「夏のワクワク海験(たいけん)」、堺区ふれあいまつり等の事業が中止されたことに伴い、当該事業を臨時的に実施してきたが、次年度は既存の事業を実施する予定のため。				